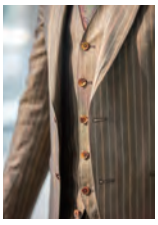
お客様の期待値を超えるのがプロフェッショナルとしての志事

喜ばしいことではないのですが、逆にお客様からお叱りを受けるシーンもあります。トイレの水漏れの修理に行ったとします。修理が完了し後日請求書を送付すると《また水漏れしとるんやけど、あんたんとこはそんな時でも請求書送ってくるんやね・・》という様なことが恥ずかしながら過去にいくつか起きたことがあります。そこで再発防止の為に修理伝票に〝その後どうですかコール〟という欄を設け、修理にいったスタッフが請求書送付時期の前に必ずお客様へ連絡をし《その後不具合はございませんか？》とお声かけし問題がないようであればその欄に押印する、総務としてはその欄に押印がない場合は請求書を発行しない、というルールを作りこうしたトラブルは無くなりました。弊社の仕事の本質は〝当たり前のことが当たり前である状態〟を維持することですので、言わば100点満点から始まる仕事です。100点から始まり、何かトラブルが起きると減点になっていくので満点以上を取るのが非常に難しいのですが、お客様の要望通り、若しくはそれ以上のものを提供して初めてその対価としてのお金が頂けるという思考回路を持ち、お客様が本当に望んでいることは何なのか？をしっかりヒアリングして進めることを社内に徹底させています。

1回きりの人生を生き切るために

1回きりの人生なので、既成概念にとらわれることなく自分の信念を貫いていく、そんな生き方をしていきたいと思います。宿命はすでに宿っている命なので自分の力ではどうすることもできないですが、自分の思いや考え方によってむこうから運ばれてくる運命もあると思っています。せっかく頂いた自分のこの命をどう使うかの使命をしっかりとみつめ、定められた定命を全うしたいと思います。これが信念というのかどうかはわかりませんが、私は自分自身の人生の終焉時、胸を張って父の墓へ入ることの出来るようにしたいと思っています。すべての行動は最終的にはそこに結びついていくのかもしれません。父は生前、《まだまだやりたいことといっぱいあるのに・・死にたくない》と言っていました。私のやっていることは父がやりたかったことかどうかはわかりませんが、人生の終わりには《おとうさん、俺は精一杯やったぞ》と言いたいと思っています。



荒木空調工業株式会社

代表取締役　荒木心

創　　業／昭和45年4月
会社設立年月／昭和56年12月
所 在 地／石川県金沢市八日市3丁目74番地
営業種目／給排水衛生設備工事
上下水道・ガス設備工事
冷暖房・空調設備工事
配水管布設工事
機械器具設置工事
融雪工事・土木工事

イルサルトを着だしてから“自分自身の存在感”が増しているのを体感しています

「イルサルトのスーツを着る前に困っていたことはありますか？」

もともとスーツに関する知識もほぼなく、現場での仕事も多い為スーツを着る習慣もあまり多くはありませんでした。仕事中はほぼ作業服でしたので、スーツそのものの必要性すらあまりなかったのかもしれませんね。なので、どんなものを選べばいいのか？どんなお店で買えば良いのか？自分にはどんなものが相応しいのか？など分からないことだらけでした。ですので、自分が何が分からないのか？どんなことに困っているのか？すらも全く考えたこともありませんでした。ましてやどんな印象を与えたいのか？なんて考えたことすらなくて、当時の服を選ぶ基準は“着ていてとにかくラクなもの”でしたから、今から振り返ると考えられない位ダボダボの大きなサイズを着ていましたね。

「イルサルトにお願いしようと思った決め手は何ですか？」

ラブシンヤの新谷さんを通じて末廣さんとのご縁を頂きました。私の人生でこれほどまでにスーツのプロフェッショナルな方とお会いすることもなかったですし、まず服を売る、というよりその人がどんな人かをまず理解し、その人の価値を上げるにはどうしたら良いのか？を考えているところにプロフェッショナルを感じましたね。スーツと言う商品を買うだけならほかのお店でも買えますが、イルサルトさんはちゃんと私という人間を理解してくれていて、その上で私をスーツという媒体を通じてブランド化してくれています。とは言え最初は、今ほどジャストなサイズ感ではなかったのです。“人にも服にも縛られるのが嫌なので、出来るだけゆったりしたサイズで作ってください”と末廣さんにはお願いをしていました(笑)しかし数年前から加圧トレーニングを始め身体が引き締まってからは、より身体にフィットしたものを纏いたいと思うように変わりました。体型維持をする上でもジャストサイズで着た方が良いと末廣さんにも教えて頂き、サイズ感をがらりと変えてもらいました。実際にジャストサイズを着るようになってからは体型維持をすることが出来ています。

「イルサルトのスーツを着て何か良かったことありますか？？」

人に与える印象がガラっと変わりました。それは実感しています。スーツそのものに対してはなんの不安もないわけですから、それは逆に自信になりますからね。自分とスーツは連動していて、自己プロデュースの一部だと思っています。イルサルトスーツを着だした瞬間から《それどこのスーツ？》《オーダーですかそれ？》《なんだかとてもシュッとしていますね》《そのスーツは荒木さんじゃないと着ることが出来ないね》とかお褒めの言葉を沢山頂き自分の存在感が増していることを感じられる様になりました。私という人間や私が話すこと、立ち居振る舞いとスーツを始めとする外見が連動出来るようになって、より私が話すことの説得力が高まっているのを実感しています。

お仕立て予約電話は **090-8599-3213** まで「予約したい！」とお電話下さい。ご注文からお渡しまで約5週間いただいておりますが、詳しい期間は上記電話番号までお問い合わせ下さいね！

末廣直通携帯　朝8時～夜23時くらいまでは出れると思いますので気にせず電話下さい！たまに22時くらいに寝ることがあるのでその時はごめんなさい！折り返しさせて頂きます！

住　所	淀屋橋サロン	〒541-0047 大阪市中央区淡路町2-5-8 船場ビルディング411号室	代官山サロン	〒150-0034 東京都渋谷区代官山町14-6 レジェンド代官山302号室
オーダー受注会	代官山では毎月オーダー受注会を行いご注文を承っております！	● 次回代官山オーダー受注会	2018/4/20（金）～4/22（日）	
ブログ	“経営者専門のスーツ仕立て屋 末廣徳司のスーツ着こなし術”	http://ilsarto.net/blog/	毎日更新中！	末廣徳司　ブログ で検索してね！